

赤中C・Sだより

◆第 4 回 学校運営協議会のご報告

2 月 15 日（木）に、今年度最後の学校運営協議会が地域と学校パートナーシップ事業推進会議を兼ねて実施されました。

協議の前に委員の皆様からは授業参観をしていただきました。委員からは、「質問・意見が活発に出ていてスバラシイ!!」「どのクラスも一生懸命に取り組んでいる様子がかがわれた。先生方の（授業の）進め方等、おおいに寄与しているように感じられた。」などの感想をいただきました。



【授業参観の様子】

その後、図書館にて協議会を行いました。

まず、教頭が後期及び年間学校自己評価について説明しました。委員からは、「佐潟公園駐車場の保護者送迎ルールとはどのようなものなのか。」と質問がされました。

次に、教頭と地域教育コーディネーターが令和 5 年度地域と学校パートナーシップ事業報告を行いました。佐潟水鳥・湿地センターに勤務されている委員から、「地域教育コーディネーターとのつながりができ、佐潟文化祭へ生徒の短歌を出品してもらえて良かった。」とお言葉をいただきました。

続いて、次年度の学校運営の基本方針について協議しました。

はじめに校長が、令和 6 年度の赤塚中学校の概要と課題の説明を行いました。学級数の減少、不登校・不適應生徒への対応、生活面の問題、教職員の働き方改革、部活動の地域移行等についての説明と意見交換がなされました。委員からは、「YouTube の視聴や電子ゲームをする時間が市の平均に比べ多いことが学力にどう影響しているのか。」「赤塚中学校が導入しているチーム担任制は新潟日報でも取り上げられていた。良い取組だと思う。」等の質問や意見が寄せられました。

これらの課題をふまえ、校長から「生徒の Well-being（ウェルビーイング）」を中核に据えた次年度の教育ビジョンが提示され、委員の皆様のご承認をいただきました。

最後に、教頭が次年度の学校運営協議会についての説明を行い、4 名の方が今年度をもって協議会委員を退任されることを報告しました。退任にあたり、副会長の小林満男様からは「不登校が増えているのが気になるが、今後も温かく見守っていただきたい。」また、岩渕恵美子様からは「学校運営について触れる機会が持てて良かった。」とご挨拶をいただきました。他に涌井正子様、渡邊隆太郎様が退任されます。4 名の皆様ありがとうございました。

【学校運営協議会の様子】

